

## 「第6回中津川市域学連携成果発表会」を開催しました！

令和4年2月19日（土）、令和3年度に大学生等が市内をフィールドに行った様々な研究・調査の成果を発表する「中津川市域学連携成果発表会」を開催しました。今回は新型コロナウイルス感染症対策のため、オンラインでの発表会となりました。

当日は、取り組みにご協力いただいた地域の方々、関係する大学教員・学生等、約100名の方に参加していただきました。

中京学院大学をはじめとする市内外の8大学2高校が、地域課題の解決のために取り組んだ内容とその成果を発表しました。コロナ禍でも工夫して地域の方々や仲間とのつながりを強め、精一杯活動した様子も紹介され、学生が行っている域学連携活動を多くの方に知っていただく機会となりました。

また、成果発表会終了後は発表を行った学生のうち18名がオンライン学生交流会に参加しました。地域活動で得た力や地域の方とのエピソード、今後取り組みたい活動について等を話しながら、アットホームな雰囲気の中で交流し、同じ中津川で活動する学生同士の交流を楽しんでいる様子でした。

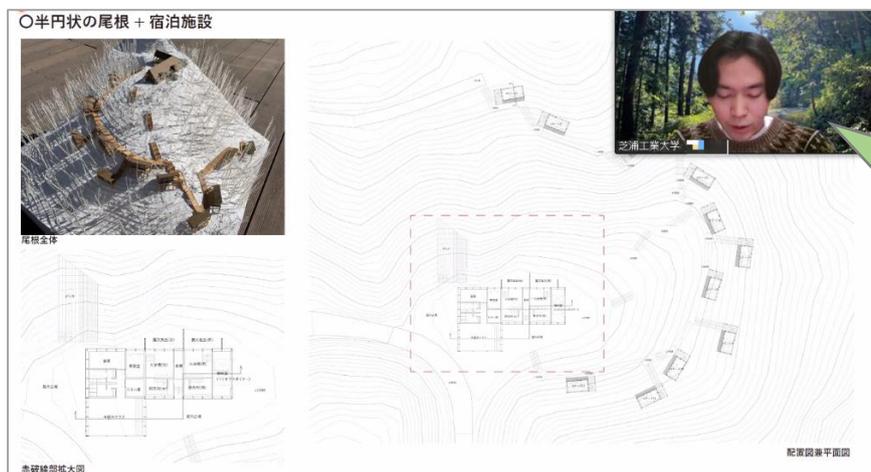
### ■各参加大学・高校の発表の様子

中津高等学校「How to make our school sustainable for the future」



中津高校版SDGsを作成し、校内での広報活動を行いました！

芝浦工業大学「加子母地区の調査・研究及び活動の成果報告」



林道や周辺の植生といった森林空間の利用に関する研究を行いました！

名古屋外国語大学「アフターコロナを見据えた地域と外国人対応－観光と防災の観点から－」

### ③街頭調査

<調査結果>

- ・ご飯・栗目的が多いが、中津川宿を散策をする目的は少ない
- ・経路地としての中津川駅の利用が想定外に少ない
- ・パンフレットの存在が周知されていない

名古屋外国語大学 呂川研究室

外国人対応に関する観光面と防災面の課題について調査結果をまとめました！

日本福祉大学「2021年度加子母での地域研究について」

### 加子母版SDGs 14の目標と59のターゲット

1. 質の高い教育をこれから
2. 加子母のむらづくりを
3. すべての人を守るふくし
4. 生活のための強い基礎を
5. 加子母にあった産業発展
6. 若者男女が活躍できる地域に
7. 地産地消！有効活用！
8. 「加子母村」を未来にも
9. エネルギー開発と川をきれいに
10. 森林に誇りと関心を
11. 地球のために1歩ずつ
12. 加子母から中津川市へ
13. すべての人が暮らしやすい地
14. みんなで協力・みんなで作る

日本福祉大学

地域づくりに関するフィールドワークを行い、持続可能な地域づくりのための「加子母版ローカルSDGs」を作成しました！

坂下高等学校「令和3年度地域連携による探究活動について」

あなたは中津川市の観光に魅力を感じますか？

いいえ 38%

はい 62%

n=48

約4割の人が  
地元の魅力を感じていない！！

坂下高等学校 共有

観光面、防災面の地域課題についてアンケート調査を行い、観光パンフレットの作成や分散避難のための動画を作成しました！

名古屋工業大学「中津川市加子母地区における地域および林産業の研究」

建築の設計を目指す生徒が多い研究室ですが、ピザ窯のプロジェクトやタイルの施工など、設計以外の活動も取り組んできました。



製材業の実態調査とパンフレット「加子母の山と製材の話」を作成しました。また、加子母小学校で授業も行いました！

東京工業大学大学院 「中津川の公共空間活用について」

抱えている課題

- 空き家・空き地の増加
- 人口減少・若者の市外流失
- 中心市街地の機能衰退

公共空間の活用について実際にイベントを企画し検証しました！

大正大学「大正大学地域創生学部 地域実習Ⅲ中津川班 チャレンジ March 2022」

地域資源マップづくり

地域課題についてできる事を考え取組みました！3月には学生それぞれのテーマについて、詳しい調査を実施します。

中京学院大学「中津川市シティプロモーション動画プロジェクト」



市を PR する動画をドローンで撮影・自分たちで編集しました！市のYouTubeチャンネルにも投稿します。

加子母木匠塾（立命館大学）「加子母木匠塾 2021」



コロナ禍で全大学が参集できない中、一つの水車の部品を各大学で分散し作成しました。思いの詰まった水車を必ず加子母で組立て、完成させます！

■ 司会を務める中京学院大学の学生



■ 中津川市長からの質問に答える学生



## ■ 学生交流会の様子

